

障害のある人もない人も共に生きる社会へ

みんなでつくる

共生社会

毎年12月3日～9日は障害者週間です。

～共に生き、共に考える、明日を～

全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するためには、障害及び障害のある人に対する国民の理解と関心を広く深める必要があります。

政府では、毎年12月3日～9日を「障害者週間」と定め、障害のある人の自立と社会参加の支援等に関する活動をはじめ、様々な取組・行事を行うこととしています。

内閣府における障害者週間関連行事について

1 「障害者週間」作品展

令和5年12月3日(日)～9日(土) 10:00～20:00

会場 羽田空港第2ターミナル
5階 マーケットプレイス フライトデッキトーキョー
5階 スカイデッキ通路

2 「障害者週間」ワークショップ

令和5年12月3日(日) 10:00～17:00(最終受付 16:30)

9日(土) 10:00～17:00(最終受付 16:30)

会場 羽田空港第2ターミナル
5階 マーケットプレイス フライトデッキトーキョー

3 「障害者週間」オンラインセミナー

令和5年12月3日(日)～28日(木)

配信場所 内閣府ホームページ



国、地方公共団体等における障害者週間関連行事について

毎年、障害者週間の期間を中心に、国及び地方公共団体等が、障害者週間の趣旨に沿った障害のある人の自立と社会参加の支援等のための様々な取組を実施します。

詳しくは、内閣府ホームページに掲載しています。是非、お近くのイベント・行事等にご参加ください。

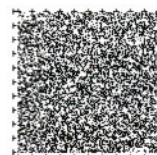


内閣府ホームページ：

<https://www8.cao.go.jp/shougai/kou-kei/index-kk.html>



内閣府



3「障害者週間」オンラインセミナー

視聴無料

障害及び障害のある人に関する理解を促進するため、オンライン配信により、障害者週間の趣旨にふさわしいセミナーを各団体が開催します。

- 視聴は無料です。※通信費は自己負担となります。
- 講演内容に関するお問い合わせは各セミナーの主催団体まで直接ご連絡ください。
- 視聴に関するお問い合わせは内閣府までご連絡ください。



配信期間 令和5年12月3日(日)~28日(木)

主催 各団体等

配信URL <https://www8.cao.go.jp/shougai/kou-kei/r05shukan/main.html#seminar>

1 公益財団法人 共用品推進機構

<https://www.kyoyohin.org/ja>

TEL : 03-5280-0020

FAX : 03-5280-2373

e-mail : jimukyoku@kyoyohin.org

一人でも多くの方が使いやすくなるように工夫された「共用品」のおはなし

私たちは、日々、たくさんのモノに囲まれて生活しています。そしてその中に、障害のある人たちや高齢の人たちなどにとって助かる工夫が施された「共用品(きょうようひん)」があります。その一部をご紹介します。

2 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会

<https://www.jsrpd.jp/>

TEL : 03-5273-0601

FAX : 03-5273-1523

e-mail : soumu@dinf.ne.jp

重度障害者が参加したデジタル図書(マルチメディアデジ図書)製作のご紹介
—国連、持続可能な開発目標(SDGs)の「誰も取り残されない社会」の実現に向けて—

発達障害児者向けの小中学校の教科書、副読本等のデジタル図書(デジ図書)を製作中です。全身性の障害により在宅療養を余儀なくされている方々のデジ図書製作の参加も実現しました。誰も取り残さない(SDGs)への取り組みとして、製作体験談の報告及び有効な支援についての提言等も専門家から報告を頂きます。

3 公益財団法人 日本盲導犬協会

<https://www.moudouken.net/>

TEL : 0544-29-1010

FAX : 0544-54-3030

e-mail : info@moudouken.net

視覚障害者の情報アクセシビリティと盲導犬

前半は、誰もが自分らしい選択と社会参加をするために、中途視覚障害者が情報を取得しやすい環境と配慮についてお知らせします。後半は、盲導犬に関する基本情報と身体障害者補助犬法の説明、盲導犬との生活を選択した視覚障害者の社会参加について、課題と対応例をご紹介します。

4 公益社団法人 日本発達障害連盟

<https://jlidd.jp/>

TEL : 03-5814-0391

FAX : 03-5814-0393

e-mail : info@jlidd.jp

家族支援、こども支援、教育と発達障害に関する研究活動の実際

こどもの育ち、家族支援、インクルーシブについての発表、「障害基礎年金の勉強会」と「共生社会の実現に向けた理解啓発活動」についての発表、また、発達障害に関する研究大会や学術雑誌刊行、さらには研究成果の一般公開などの活動や、特別支援学校等におけるキャリア発達支援についてなどを構成4団体から発表します。

5 社会福祉法人 全国盲ろう者協会

<http://www.jdba.or.jp/>

TEL : 03-5287-1140

FAX : 03-5287-1141

e-mail : info@jdba.or.jp

知ってください！盲ろう者のこと

ヘレンケラーという方をご存じでしょうか？目と耳の両方に障害を併せ持つ、盲ろう者。日本に何名もいらっしゃいます。そんな方たちについて、少しでも知ってもらえたらうれしいです。

6 特定非営利活動法人 全国言友会連絡協議会

<https://www.zengenren.org>

TEL : 03-6908-6333

FAX : 03-6908-6345

e-mail : info@zengenren.org

幼少期から繋がる吃音支援

吃音がメディアに取り上げられることも増え、その認知度は徐々に上がっています。しかし幼少期から大人にかけて、吃音の症状や問題が複雑になっていくこと等、詳細は十分に知られていません。吃音がありながらも自由に話していた子が、どのように悩みを深めていくのか。どのような支援ができるのか解説いたします。

障害者週間に関するお問い合わせ

内閣府政策統括官(政策調整担当)付

障害者施策担当

〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1

TEL:03-5253-2111(代表)

令和5年度「障害者週間」関係事業事務局

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-2-3

チサン第7新大阪ビル926 ACE(エース)株式会社内

TEL:06-6885-7227 FAX:06-6885-7272

Email: s-syukan@ace10.jp

